



みんなで守ろう岐阜市の自然

岐阜市自然ふれあい地域ビジョン策定ワークショップ 第31号 平成18年11月発行

はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。このような状況の中、現在ある岐阜市の貴重な自然環境を、次世代に残し伝えることが、私たちの役割です。

そのための第一歩として「**岐阜市自然ふれあい地域ビジョン**」策定に取り組みます！！



自然ふれあい地域ビジョンフォーラム

「自然再生は人間再生だ！」(10月28日)

- ・基調講演「自然再生は人間再生だ！」和歌山大学システム工学部 中島 敦司 氏
- ・パネルディスカッション「岐阜市の自然を守り、未来に引き継ぐために」

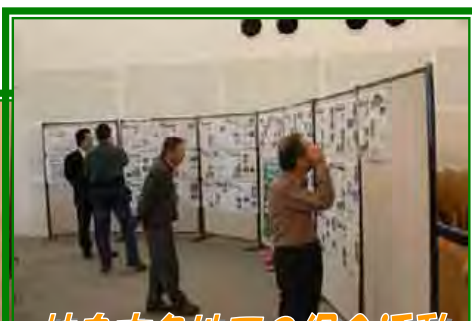
基調講演「自然再生は人間再生だ！」

和歌山大学システム工学部 中島 敦司 氏

10月28日(土)に、長良川国際会議場にて、自然ふれあい地域ビジョンフォーラムが開催されました。和歌山大学助教授の中島敦司氏さんによる基調講演『自然再生は人間再生だ！』では、佐賀県の自然再生事業「アザメの瀬」と和歌山県での「里山再生活動」の事例から、活動に参加した人々の想いや、活動の成果などについて紹介頂きました。遠く離れた二つの地域で行われたそれぞれの環境活動で、共に参加者が感じたことは「はじめは環境保全活動を目的に行ってきたことが、いつの間にか、活動を通して参加者が心も体も元気になっていった！！」自然を再生



佐賀と和歌山の事例で基調講演を頂きました



岐阜市各地での保全活動についてパネル紹介



人・自然共生部長からのご挨拶



金華山・長良川を背景にパネルディスカッション！！

させるつもりが、地域コミュニティが再生され、人間が再生された！！」ということでした。自然を再生するために人々が協力し、活動を行う楽しさを共感することで、自然も地域も再生するのであれば最高ですね。

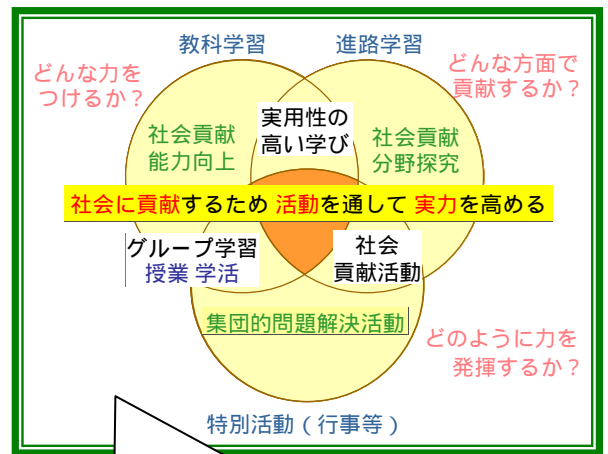
パネルディスカッション「岐阜市の自然を守り、未来に引き継ぐために」

基調講演を受けて環境市民ネットワークぎふ代表の柴田さん、三輪中学校校長の高橋さん、羽島北高校教諭の浦崎さん、森と水辺の技術研究会理事長の野村さん並びに来場者の皆さんと岐阜市の環境を伝えていくための人づくりについて意見交換をしました。パネリストからは学校教育と社会活動のあり方や小学校～大学教育、社会とのつながり等に関する意見が出されました。その中で、中学校までは地域と学校が協力する体制が整えやすいが、**高校、大学と進むにつれて地域と学生の関わる機会が急激に少なくなる**ことが課題の一つとして挙げられました。その他にも、自然環境の活動自体が特別視されるのではなく、**日常生活の一つとして位置づけられるような理解を広げる**ことの重要性も挙げられました。また、会場からは活動現場からの具体的な事例の紹介もあり、人づくりに向けた課題の確認や多くの提案を頂きました。

おわりに

これからの自然環境保全を推進する上で『人づくり・地域づくり』は欠かせない視点であるということを改めて実感するフォーラムとなりました。このフォーラムだけで、自然環境を次代へつなげる人づくりが理解できたとは思いませんが、その一端を掴むことはできたのではないのでしょうか。後は人づくりに向けた活動を実践するばかりです！

来場者から、環境保全についてや教育現場への意見、活動に参加する当事者としての意見を頂きました。



パネリストの羽島北高等学校教諭 浦崎太郎さんから提案のあった、これからの人づくりにむけた学校教育と社会活動のあり方について(浦崎さん発表資料より)



自然ふれあい地域ビジョンに関する問い合わせ

岐阜市 人・自然共生部 みどり自然室 担当：吉村

TEL：058-265-4141 FAX：058-267-1374

E-mail：midori@city.gifu.gifu.jp

みどり自然室 HP アドレス：http://www.city.gifu.gifu.jp/splash/midori/index.html